

令和4年度 校長より ⑧

9月26日(月)より、管理職による授業観察を開始しました。これは、教職員の授業力向上を図るために年2回行っているものです。本校は教員数が他校より多いため、1時間で2名の先生の授業を観察しています。観察後は担当者と管理職で必ず授業の振り返りを行い、より良い授業実践に向けた協議を行っています。また、今年度からは、全教職員が研究授業を行う「組織的な授業改善」を実施し、「新学習指導要領を踏まえた授業の在り方」、「一人一台端末の有効な活用方法」、「読解力・論理的な思考力の育成を図る授業計画と実践方法」の3つの研究を行うことといたしました。現在はテーマ設定と日程調整を行っており、10月24日(月)から4週間かけて行うこととしております。こうした取組の積み重ねにより、本校の授業が少しでも生徒たちや保護者の皆様の期待に応えられるよう、学校を上げてしっかりと取り組んでまいります。

10月5日(水)に行われたPTA運営委員会の場で、運営委員の皆様には校長の学校経営に対するアンケートをお願いさせていただきました。本来は、PTAの皆様全員に行うべきところではありますが、保護者のほとんどの方々には、普段の学校との関わりの中で、校長の行っている学校経営の良し悪しについて判断することは困難と感じましたので、日頃から運営委員会を通じて直接関係を持たせていただいている委員の皆様を対象に実施させていただくこととしました。運営委員の皆様からいただいた評価や意見等については、真摯に受け止め、今後の学校経営に活かしてまいりたいと思います。

10月6日(木)・7日(金)には、在校生の保護者対象と、本校を入学希望の中学3年生保護者対象の授業見学会を同時に実施させていただきました。在校生の保護者におかれては、受験がスタートしているこの時期ゆえ、3年生の授業見学会を非公開とさせていただきましたことに対し、ご理解くださるようお願いいたします。お陰様で、2日間で68名のご来校をいただきました。これまでコロナにより学校にご来校いただくことが困難な状況が続きましたが、今後も可能な限りこうした機会を設け、学校をご理解いただけるよう取り組んでまいりたいと思います。また、中学3年生の保護者におかれては、2日間で106名のご来校をいただきました。ご来場いただいた方々からは、「大船高校の生徒さん達の落ち着いた様子を見ることが出来て、とても良かったです。」「どのクラスも授業態度がとてもよかったです。部活動のポスターを拝見しましたが、文武両道で活気がある学校なのが伝わってきました。」などの感想をいただきました。今後も本校の魅力を中学生やその保護者など様々な方々にPRできるように、丁寧な広報活動に取り組んでまいります。

10月8日(土)には、第2回英検一次試験が本校会場で行われ、準2級には120人、2級には101人が筆記試験とリスニングテストを受検しました。合否発表はウェブにて10月24日(月)に予定されており、合格の場合は二次試験が11月6日(日)に行われます。また、10月10日(月)には、3年生を対象に実力テスト(第2回ベネッセ・駿台記述模試)が行われ、85名が受験しました。生徒は自分の受験校の受験科目を想定した科目やコースを選択し試験に挑んでいました。こうした希望者を対象とするテストに対しても、自分の実力を試そうと自ら挑戦する姿勢は大変立派であると思います。生徒たちには、引き続き自分の目標の実現に向けてしっかりと歩んでほしいと思います。

いよいよ中間テストが始まります。保護者の皆様におかれては、家庭学習におけるご支援もよろしくお願いいたします。

令和4年10月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆